

# 第33回日本腰痛学会 取材要領

取材要領に同意いただけた場合は、本要項2枚目下の誓約書 氏名記入欄に必要事項を記入のうえ、参加当日、学会場内の総合案内へご提出ください。

## ○プレスの参加受付について

- 会場に到着されたら、総合案内デスクのプレス受付へお越しください（富山国際会議場 1F エントランスホール）。  
1社あたりの参加人数に制限はありませんが、必ず1名ずつ誓約書と名刺をご提出ください。名刺がない場合は、本人確認ができるもの（運転免許証等）をご提示ください。
- プレス受付にてお渡しするプレス証は、会期中は必ずご着用のうえ、取材終了後に必ず上記「総合案内」にご返却ください。なお、プレス証を着用されていない場合には、施設・会場内の入場・入室をお断りする場合がありますので、予めご了承ください。

## ○取材・撮影・収録について

- 著作権を侵害する恐れのある取材はお断りいたします。また、プレス証の発行後であっても、取材が不適切であると判断された場合、各会場の責任者から特別に要請・指示がありました場合は、本規約内容に関わらず、現場での指示に従ってください。
- 会場内でのフラッシュ撮影を禁止いたします。
- ビデオでの「撮影」および「録音」はご遠慮ください。※事前許可のある場合を除く。
- 講演中の撮影をされる場合は、座長、演者にも事前に許可をとつていただくようお願いいたします。ポスター発表会場においても同様とさせていただきます。
- 学会場内では、一般参加者の出入りが可能な箇所には自由に入室・入場頂いて結構ですが、委員会など入室・入場に制限のある場所への入室・入場はご遠慮ください。なお、共催セミナーの弁当、軽食のお受取りはできません。
- 取材側は名刺を取材対象者にお渡ししたうえで、取材許可の了解をとつてください。
- 手術の様子などのスライド・ビデオが投影されることがあります、あくまでも医学的討論のためであり、一般大衆向けではありません。したがって、一般常識の範囲内での取材・報道をお願いいたします。学会発表でオリジナリティーがあるものに関しては、必ず発表者の許可をとつて取材してください。また、記事やニュースとして扱う場合は、その旨を取材対象者に事前に伝えてください。
- 個人的な病気、治療などの質問は行わないようにしてください。また、学会での討論や発表内容の中で、患者さん個人が特定される、またはプライバシーに触れる可能性がある事項に関しては、取材・報道をご遠慮ください。
- 学会期間中、研究者・医師、その他参加者個人への取材目的に関して、学会事務局、運営事務局ならびに受付では、アポイントメントのお取り次ぎ、ないしはスケジュール調査・調整、取材の仲介などをすることはできません。個人的取材に際しては、プログラム等をご参照のうえ、各自の責任でアポイントをお取りくださいようお願いいたします。

## ○共催セミナー・企業展示の取材・撮影について

1. 共催セミナーおよび出展につきましてはスポンサー企業にも必ず事前に確認、許可を得たうえで、上記をふまえて取材・撮影を行ってください。

## ○関連会合の取材について

1. 関連会合の主催ご担当者にも必ず事前に確認、許可を得たうえで、上記をふまえて取材・撮影を行ってください。

## ○その他注意事項

1. 講演会場内の携帯電話の使用は禁止します。また携帯電話の着信音はマナーモードにするなどの配慮をお願いします。会場内でこれに違反された場合には、退場いただく場合があります。
2. 放映・掲載予定を事前にご報告のうえ、取材の成果物(記事・印刷物・映像)の提出をお願いしております。映像の場合はDVD等のメディアを、印刷物の場合は該当部分のコピー(切り抜きでも可)を、2025年12月末までに下記の運営事務局宛にお送りください。いずれの場合も、出典あるいは放送日等を明記ください。

第33回日本腰痛学会  
株式会社インタープラン・コーポレーション  
〒102-0073 東京都千代田区九段北1-6-1 アリビオ九段 2階  
E-mail: jsld2025-pr@c.inter-plan.co.jp

---

## 第33回日本腰痛学会 取材 誓約書

上記の項目を尊守し取材を行います。

2025年10月10日（金）・11日（土）

貴団体名：

署名

---